

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	認知症ケアの基本、「愛情と感性」についての知識などの基礎が定まっていない。	職員間での目標、一人一人の目標を掲げ、目標達成出来るように、又、初心の心を持ち続けられるようにする。	職員間の目標は、「その人の立場にたって」で、理念等と共に事務所内に提示し周知を図れるようにする。一人一人の目標は、その人個人個人で掲げてもらい、その目標に向かって行動出来たか会議等の中で発表してもらう。	12ヶ月
2	52	利用者の思いや行動を記録として残せていない。	今後ケアの充実を図れるよう、一人一人の記録を詳しく残す。	その人の言葉、行動などを詳しく記録できるように個人記録様式の変更をし、目を通すだけでも大筋理解できるなど、今後の業務に活用できるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。